遠野東中学校区の「ヒト」「モノ」「カツドウ」を紹介する

CS East Area News

～遠野東中学校区エリアコーディネーター通信～

第３号
令和5年10月
発　行

発行者：新田 依子

☆ Introduction ☆　コドモタチ × 郷土芸能

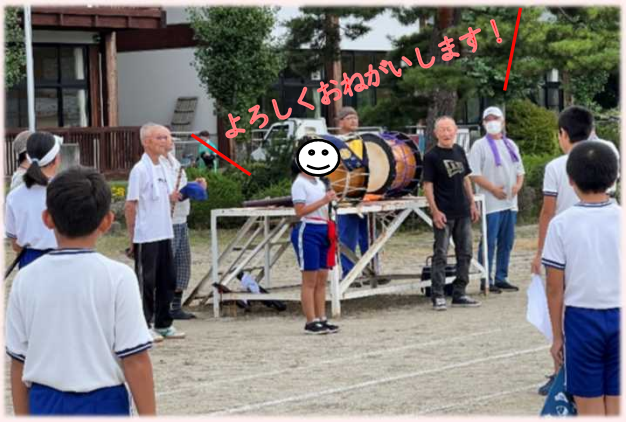
第２号の青笹町しし踊りに続いてご紹介するのは、上郷小学校で取り組まれているしし踊りの活動です。上郷小学校では昭和61年から上郷しし踊り保存会の指導のもと、地域の伝統芸能に取り組んでいます。

遠野東中学校区学校運営協議会上郷小学校部会委員で上郷しし踊り保存会会長の佐々木 國允さんと、同じく事務局長の菊池 晋さんは、運動会や遠野まつり、学習発表会など年間を通して上郷小学校の子ども達にしし踊りの指導をされています。

９月には遠野まつりに向けた練習が行われ、練習後子ども達に向けて佐々木さんからは「道具や足の使い方がよくできています。本番でも気持ちを燃やして最後まで踊りましょう。」とお話がありました。また、菊池さんからも「自信をもって笑顔で踊りましょう。手の動きを大きくすることを意識しましょう。」とお話がありました。

この日の練習にはお２人を含め７人の地域の方が笛や太鼓の演奏で指導に参加し、子ども達と一緒に練習に汗を流していました。

上郷小学校しし踊りでは、稲作を基本とした日本人の文化の歩みや、踊りに対する心構えと込められた願いなども学び、大切に受け継いでいるとのことで、８月に開催された学校部会でもその意義を確認しており、来年迎える創立150周年でも関連する取り組みが検討されています。



上郷しし踊り
保存会の方々の笛と太鼓に合わせて、パレードをイメージしながらグラウンドで踊る子ども達と一緒に先生方も自然と踊っている様子に、ほっこりした気持ちになりました。コロナ禍を経て、地域と学校が一緒になって取り組まれていることがすばらしいですね！

各校の第２回学校部会の様子について

８月下旬から９月までに、上郷小学校、青笹小学校、土淵小学校で令和５年度遠野東中学校区学校運営協議会の第２回学校部会が開催されました。

各学校から今年度実施された行事の様子や、１学期の学校運営と今後の取り組みについて説明があり、委員の皆さんからは、日頃子ども達を見て感じることや、学校運営についてのご意見などをいただきました。

学校部会で話し合われたことについて、以下のとおり簡単にまとめましたのでご紹介します。

お忙しいところご出席くださいました委員の皆さま、ありがとうございました。

１学期の学校運営・評価について報告と今後の取り組みなど	
土淵小学校	朝ごはんはほとんどの児童が食べているが、早寝早起きがもう少し。低学年が進んで働くという部分が少し低い。 読書について、家庭教育ゼミナールでの取り組みもあり保護者の意識も上がってきている。総合的な学習で３年生以上が取り組んでいるホップ学習について、地域とPTAへの支援依頼。
青笹小学校	家庭学習での「ノーメディア」「時間」は定着していない児童がまだまだ多い。 むし歯治療、眼科での視力低下が多く、受診も進んでいない。学校保健委員会を通じてPTAや関係機関などへの呼びかけを実施する。 週末読書は「本に親しむ」ことを重点にした結果、R４年度より伸びている。
上郷小学校	家庭学習とメディアコントロールについては、90%以上の肯定的評価となり、頑張りが見える。 市全体の中でも上郷小児童の肥満率が高い傾向にある。自家用車で送られる場合の降車場所も、安全に配慮しつつ、できるだけ長い距離を歩くよう徒歩通学を奨励する。

コーディネーターより

厳しい残暑から一転、朝晩の冷え込みが冬を感じさせるようになりました。朝晩と昼間の寒暖差も大きく、体調を崩す方も多くなる季節です。

そんな中でも、子ども達は学習発表会や音楽祭、ロードレース大会など様々な行事に元気に取り組んでいると伺っています。

先日、遠野東中学校でも文化祭と合同で、10周年記念式典が行われ、コーディネーターとして出席させていただきました。式典の中で開催された合唱コンクールでは、生徒の皆さんのさわやかで澄んだ歌声に癒され、将来への夢や決意で輝く表情には頼もしさを感じました。

ちょっとひと息・・・

遠野の良さを知るためには、他の地域のことを知ることも必要!?…とのことで、広報遠野のコーナーを参考に毎回コーディネーターの出身地の広島弁をご紹介します♪

Lesson②**『たう・たわん』＝　届く・届かない**

例文：A「その棚の上の本、たう？」
　　B「台がないと、たわんけぇ無理じゃ」

意味：A「その棚の上の本届く？」
　　B「台がないと届かないから無理だよ」

地域のイベントや活動に関する情報をお寄せください

遠野東中学校区学校運営協議会
エリアコーディネーター　新田　依子
電話　090-1349-6689
E-mail　yoriko-n@city.tono.iwate.jp